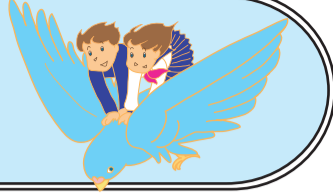


君とつばさ



平成28年8月1日
 発行・公益財団法人 交通遺児育英会
 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-1
 (電話) 03(3556)0771
 (HP) http://www.kotsuiji.com

©交通遺児育英会

育英会CM 第2弾

交通遺児育英会のテレビCMが、昨年7月から全国各地の放送局で放映されているが今年7月、第2弾がスタートした。

7月にテレビ、新聞でスタート

育英会CMはACジャパンの「支援キャンペーン」による公共広告だ。交通事故で父親を失った高校生役は、引き継ぎ女優の山口まゆさんが、父の遺影に語りかける



交通事故に負けない。わたしは進学する。

演じる。第1弾は「進学」の夢まで、交通事故に奪われない」というコピー入りのストーリーだったが、今回は合格通知を手の中につらさも展開される。好感を持った60%

語学研修生、米豪へ出発

アメリカとオーストラリアの語学研修に参加する高校生33人が7月21日夜、国際線ロビーに



いよいよ米国語学研修へ出発(羽田空港で)

22日に出発した。アメリカ研修生31人は、最終説明会と出国書類などに英文で記入して手続きを完了。3週間を共に過ごす仲間とあいさつを交わしながら、22日午前0時過ぎのロサンゼルス行き深夜便に乗り込んだ。一行は、カリフォルニア州ミッション・ヒエホでホームステイしながら、語学研修などで異文化を体験し、8月11日に帰国する。

27年度事業・決算報告を承認

一家賃補助給付スタート

交通遺児育英会は6月7日、第16回通常理事会を開き、平成27年度事業報告と決算報告を承認した。

【事業報告】

1. 奨学生の採用
27年度の新規採用は、高校146人、大学171人、大学院14人、専修学校87人、各種学校1人の計419人で、前年度に比べ、38人減となった。奨学金、一時金、準備金の貸与総額は8億7300万円で、同7500万円減だった。
2. 奨学金の返還
返還金の総額は10億8000万円、返還率86.9%で、ほぼ前年並みの実績となった。
3. 奨学生への指導
高校奨学生と保護者の「つどい」は、27年度から従来の小学生以下に加え、中学生の同伴者の交通費、宿泊費も育英会で負担した結果、88家族200人が参加。前年度より8家族、23人増え、過去最大となった。
4. 学生寮の維持管理
27年度から寮費を東京寮で月額1万円、関西寮で月額1万5000円値下げし、塾生の負担額は、東京寮が月額1万円、関西寮が月額1万5000円、関西寮が月額1万5000円となった。
5. 資金造成活動
多額の遺贈によって寄付金総額は4億9400万円となった。遺贈を除いた寄付金収入は3億5000万円で、予算を500万円上回った。
6. 知名度向上活動
27年7月からACジャパン支援広告を、テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、電車中つり広告などで行っており、寄付申し込みの問い合わせが増えた。育英会ホームページにも、ACジャパンへのリンクバナーを設置し、PRに努めた。ホームページの

新奨学生283人を採用

28年度 総数1104人に

交通遺児育英会は、奨学生予約者の中で今春進学した283人を正式に採用し、6月1日、本人と進学先の学校へ通知した。

今年度、新たに奨学生に採用されたのは、高校86人、専修・各種63人、大学114人、短大11人、

奨学生募集中

この結果、2年生以上の継続採用者を含めた奨学生の総数は、高校340人、専修・各種161人、

2面に心熱読書感想文最優秀作の全文

閲覧率向上を図るため、視覚に訴えるレイアウトに改善し、交通事故被害者の支援機関を紹介するリンクページを設けた。

【決算報告】

平成27年度決算は、収益が財産運用益2億7800万円と受取寄付金4億9400万円などの計7億8500万円、費用は事業費4億9000万円と管理費9100万円、合計5億8100万円、当期正味財産は2億400万円増加した。

評議員3人を選任

交通遺児育英会は6月27日の評議員選定委員会、退任および逝去に伴う評議員3人の選任を行った。この結果、評議員は24人となった。

穴吹前専務理事死去



交通遺児育英会前専務理事の穴吹俊士氏が、4月29日亡くなった。85歳。

穴吹氏は、高松市議だった昭和56年に育英会評議員に選任された後、理事、常任理事を経て、平成8〜19年に同専務理事を務めた。

この間、支援対象を交通遺児以外に拡大しようとする動きなどを制し、育英会設立理念を貫いて民間による運営体制の基礎を築き、現在の安定的発展を主導した。



カメラ：Nikon D7100

「よだかの星」

東京造形大学 3年

寺内 遥奈



英国の欧州連合(EU)からの離脱が、国民投票で世論を二分し、僅差で決まった。

国際金融市場は混乱し、その影響は計りしれない。早くも、残留派6割のスコットランド首相が独立を示唆し、EU残留を掲げる。大きな争点は、域内で人の移動の自由を保障するシェンゲン協定の是非。背景には貧困格差と移民問題、シリア内戦による難民の急増がある。それが排他的ナショナリズムを生み、極右政党の台頭を招いた。イスラム国(ISIS)のテロの脅威は中東から欧州、アジアに広がり、パングラデシュで日本人7人が犠牲になった。国内では、中国の東シナ海や南シナ海への軍事進出と北朝鮮の核とミサイルの脅威が、安保関連法施行を後押し。初めて選挙権を18歳に引き下げた7月参院選は、改憲派が衆参で3分の2を占めた。改憲派は、次期国会で憲法審査会を開き、憲法改正について議論したいという。果たして日本でも国民投票が実施されるのか。作家の半藤一利さんは立憲主義の立場で、「憲法の空洞化」を憂える。問われているのは主権者の現行憲法観か。

本紙は、宝くじの社会貢献広報事業として

助成を受け作成されたものです。



27年度 心塾読書感想文最優秀作

交通遺児育英会の東京、関西寮の心塾生が取り組んでいる読書感想文講座で、27年度最優秀感想文が選ばれた。東京寮・寺内遙奈さんは東京造形大学3年生

で、関西寮・豊田優衣さんは、この春心塾から巣立ち、現在は社会人1年生。2人の作品全文を、講師の講評を添えて、紹介する。

独特のいいにおいのする作品

東京寮 東京造形大学3年 寺内 遙奈

『スワロウテイル』

岩井 俊二 著

(角川文庫)

「実はこの小説は当時出版が目的だったわけではなく、あくまで企画書のつもりで書いたものだった」――本書を破り、著者のあとがきを読んだ後、そのフレーズが頭の中を何度も巡った。この人はとんでもない作家だと感じた。この小説は映

画プロデューサーに渡す、ただの企画書ではない。小説家とはまた違った、監督という立場の人間が描いた、いいにおいのする作品なのだ。『スワロウテイル』は特に独特なおいがあった。

岩井監督の他作『花とアリス』がある。思春期の少女が出てくるこの作品を観た時、ふわりと暖かく甘い花の香りを感ずる『スワロウテイル』のいいにおいは違つが、とてもいい香りがする。それは、この小説のいいにおいとはなんだろう

か。花の香りがするわけではなく、むしろ生臭い。血生臭すぎる。墓荒らしをする男たち、売春をする女、親も名もない少女……いくら架空の世界であっても、この作品からは誇張されたリアルなおいを感じる。しかし、決して悪いものではない。むしろ、それがこの作品を築くエッセンスになっているのだ。

『スワロウテイル』のキーワードは円。つまり、この世界を見たいのだ。民たちは円を求め、法を犯しても海を渡って金だ。特に円都に住む移民たちは円を渡り、別空間に漂つておいを感ずり、現実の世界も本当はこうなのかもしれないという思いを共有し合いたい。岩井監督が創り出す作品一つ一つがそう思わせてくれる。

監督の作品は映像にしろ、小説にしろ、ミニマルだ。先日の授業で、ミニマルは人殺しをしなかったし、蜂生田がクリコたちを追うこともなかった。しかし、それは彼女たちの運命なのかもしれない。彼女たちは架空の世界の人間。リアルすぎて気づかなかったが、岩井俊二という男から創り出されたものなのだ。何も変わらない日々では読者は飽き飽きしてしまう。私たちは自意識や観念ではなく、『スワロウテイル』の世界を見たいのだ。

◆ 塾生が読んでみたい候補作品を3作選び、私がそのうちの1作品(本書)を課題図書として選んだ。本書を読んだことはなかったが、映像作家としてその名が知られていることから、映像的な表現に

溢れているだろうと期待し、選んだ。が、私は読み終わって「塾生たちは読書感想文にまとめるのに苦労するだろう」と危惧を抱いた。著者はメッセージ性を排し、ミニマルなエピソードを並べ、リズムとテイストを作品の核としているからだ。

寺内さんは岩井作品から発する「いいにおい」の源を見事に解き明かしている。映像や文芸に対して鋭い感性を持ち合わせている、優秀な学生なのだろう。

「講師である私より若者の方がちゃんと理解しているじゃないか」とすっかり嬉しくなった。講師冥利に尽きるひと時と語る。(講師・井谷 昌喜)



『格闘する者に〇』 三浦 しをん 著 (新潮文庫)

「格闘する者に〇」は、最近、就職活動というものを終えてこの物語を読み、自分が可南子であるかのように見入って読んでしまった。

私自身は公務員試験を目指し1年間取り組み、やっとの思いで筆記試験を通過し、2次試験の面接にこぎつけるまで長い月日をかけてきた。しかし、可南子と同じような状況で、面接が上手くいかず、私は社会に必要な人間なのではないかとずいぶん悩まされた。

このように精神的に苛酷な就職活動が可南子のユーモア溢れる淡々とすいぶん悩まされた。時には面接官に対しての嫌悪感がこみ上げ、上手くいかなかった理由を他人に押しつけるなどして、自分を正当化させることで自分を保っていた。

あることに気づかされた。可南子の家族は腹違いの弟と義母など複雑なものだ。ギスギスとした空気が漂っていた。自身も母から進路のことで口論とならなるとして、絶対に実家なんて帰ってやるものかと思っていた。

しかしやはり精神的な支えが最も助かったと思つたのは、母や兄という家族からのものだった。就職活動という人生最大の挫折があったからこそ、

得られたものも大きかったと思う。その結果、家族の下で再び共に過ごしたいと思うようになり、就職先も地元を選択するに至った。可南子の場合も、義母との溝も埋まりつつあり、きつとすぐに希望する出版社への就職も決まらるだろう。

やっとな活動を経て解放された時期に、読み始めたくない内容であると感じていたが、再度可南子と自身を重ね合わせつつ読むことができ、客観的に自身のことについても振り返ることができた。良いきっかけとなったと思う。

個人的に可南子のキャラクターが大好きでぜひ友だちになり、漫画について語り合いたい、とわくわくしながら読んでいた。どうか可南子の就職が決まりますように。

就活の主人公に自分を重ねる

関西寮 立命館大学卒業 豊田 優衣

『舟を編む』 『まほろ駅前多田便利軒』

最優秀作は、筆者自身が体験した就職活動を文章の核に据え、読み手の心に深く訴える感想文に仕上がっている。まず、この点を高く評価した。

筆者自身の体験は、冒頭からストレートに示される。それが感想文全体に印象的な流れと勢いを作り出している。

物語の主人公の動きに体験を重ね合わせる記述は、母との感情の行き違いにも言及し、正直な心情を書き留めた。これは簡単なようで、なかなかできることではない。結果的に、文章の強さを増す効果を高めたと言えるだろう。

感想文は、主人公へエールを送るといふさわやかな結びへと行き着く。正直で勢いのある、さわやかな文章――。

読書感想文という枠の中で、自分らしさを一杯に表現できた好例だと感じている。(講師・渡辺 寛)

3年 大判 真穂 は仮装を担当。本番で納めることができる達成感を味わうことができました。

修学旅行では、沖繩で人の温かさや自然の美しさに触れ、以来数か月は沖繩の大学に進学したいと思うほど魅了され、刺激を受けました。進路についてでも真剣に考える時間がありました。第一志望は国立大学の看護科への進学。塾に通う受験生と同じ土俵で競うのは厳しいと思いますが、自分ができることを精いっぱいやりたいです。第二志望は3年制の看護学校への進学。いまは大学の説明会や付属病院の体験申し込みなど、積極的に取り組んでいます。多少プレッシャーはあるけど、後悔しないように、何ごとも全力で取り組んでいきたいです。(愛媛県)

高校生の声

第一志望は国立大学看護学科への進学

3年 大判 真穂 は仮装を担当。本番で納めることができる達成感を味わうことができました。

修学旅行では、沖繩で人の温かさや自然の美しさに触れ、以来数か月は沖繩の大学に進学したいと思うほど魅了され、刺激を受けました。進路についてでも真剣に考える時間がありました。第一志望は国立大学の看護科への進学。塾に通う受験生と同じ土俵で競うのは厳しいと思いますが、自分ができることを精いっぱいやりたいです。第二志望は3年制の看護学校への進学。いまは大学の説明会や付属病院の体験申し込みなど、積極的に取り組んでいます。多少プレッシャーはあるけど、後悔しないように、何ごとも全力で取り組んでいきたいです。(愛媛県)



「格闘する者に〇」は、最近、就職活動というものを終えてこの物語を読み、自分が可南子であるかのように見入って読んでしまった。

私自身は公務員試験を目指し1年間取り組み、やっとの思いで筆記試験を通過し、2次試験の面接にこぎつけるまで長い月日をかけてきた。しかし、可南子と同じような状況で、面接が上手くいかず、私は社会に必要な人間なのではないかとずいぶん悩まされた。

このように精神的に苛酷な就職活動が可南子のユーモア溢れる淡々とすいぶん悩まされた。時には面接官に対しての嫌悪感がこみ上げ、上手くいかなかった理由を他人に押しつけるなどして、自分を正当化させることで自分を保っていた。

あることに気づかされた。可南子の家族は腹違いの弟と義母など複雑なものだ。ギスギスとした空気が漂っていた。自身も母から進路のことで口論とならなるとして、絶対に実家なんて帰ってやるものかと思っていた。

しかしやはり精神的な支えが最も助かったと思つたのは、母や兄という家族からのものだった。就職活動という人生最大の挫折があったからこそ、

得られたものも大きかったと思う。その結果、家族の下で再び共に過ごしたいと思うようになり、就職先も地元を選択するに至った。可南子の場合も、義母との溝も埋まりつつあり、きつとすぐに希望する出版社への就職も決まらるだろう。

やっとな活動を経て解放された時期に、読み始めたくない内容であると感じていたが、再度可南子と自身を重ね合わせつつ読むことができ、客観的に自身のことについても振り返ることができた。良いきっかけとなったと思う。

個人的に可南子のキャラクターが大好きでぜひ友だちになり、漫画について語り合いたい、とわくわくしながら読んでいた。どうか可南子の就職が決まりますように。

得られたものも大きかったと思う。その結果、家族の下で再び共に過ごしたいと思うようになり、就職先も地元を選択するに至った。可南子の場合も、義母との溝も埋まりつつあり、きつとすぐに希望する出版社への就職も決まらるだろう。

快適な寮生活に感謝

心塾新入生入寮4か月

交通児童育英会の心塾としての春入寮した大学専門学校の新入生は、東京、関西の計32人。実家を離れて4か月、16人の塾生が、寮生活の体験記を寄せてくれた。(敬称略、順不同)

東京寮

自立心と協調性を養う



心塾では、いろいろな大学の同級生や先輩方からさまざまな意見が聞け、知識も増えます。文章講座やスピーチ講座では、大学や社会で必要な力を養うことができます。これからの寮生活で自立心や協調性を身につけていきたいです。

感謝の気持ち (東京医科大学)



入塾する前までは不安なことも多く、慣れるまでは大変でしたが、今では優しい先輩方や同期生と楽しい生活を送っています。また、大学生活が始まって親への感謝の気持ちが大きくなりました。

仲間にも助けられて (共立女子大学)



入塾したころは、寮の

が大勢いて、すぐになじめました。5月に行われた卓月祭はいい思い出になりました。寮では社会のルールや人間関係を学べるだけでなく、楽しいイベントなども体験できるので、入塾してよかったと思います。(専門学校東京ビジネスアカデミーバドミントン部)



僕はバドミントン部に入りました。部は初心者ばかりで、毎週末まわっています。今度大会があるのでがんばりたいです。寮の先輩と一緒にバイト先で働かせてもらっています。寮のみんなも仲良くやっていきます。先輩方が優しいので、来年後輩がきたら、先輩に倣って優しくします。

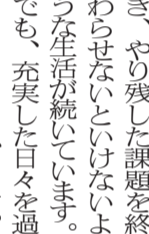
私は生粋のうちらんちゅ(沖繩人)です。1年間アメリカに留学し、親元を離れて暮らすことには自信がなかったが、上京してからは、通学時間も長く宿題も多く、留学中より、1日の疲労感はあるように思います。これから大変なことがたくさんあると思いますが、日々生活できていることに感謝しながら生きていきます。(法政大学)



ここ数か月で得たことも多くあります。大学で自分の学びたいことができ、毎日大変ではありますが、充実しています。友人関係にも恵まれ、大がかり、いろいろな土地、考えを持つ人との出会いは、自分に多くの刺激を与えてくれるので、とても勉強になります。(東洋大学)

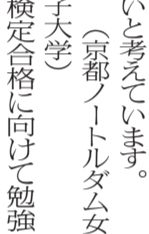
寮に入ってみると、アメリカ研修で仲良くなった同期生や優しい先輩

寮生の人は温かく、何よりご飯がとてもおいしいです。そして、たくさんのイベントが私を満たしてくれました。これから社会人になるまでの3年という時間が楽しみで仕方ありません。(東京コミュニケーションアート専門学校)



入塾したその日に先輩や同期生、事務の方、みんなが話しかけてくれて緊張が一気にほぐれました。心塾はイベントがたくさんあるのでみんなと触れ合う時間がたくさんあって本当に毎日楽しいです。(専門学校八王子専門学院)

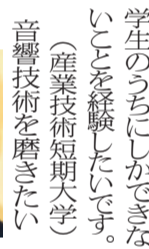
貴重な集団生活 (京都ノートルダム女子大学)



寮長さんを含めみんな優しい方ばかりで入塾して良かったと思います。短大では、検定に合格する

検定合格に向けて勉強

日々の生活では規則正しい生活を心がけ、多くの方々の支えを無駄にしないようにしています。自ら学ぶ姿勢を大切に、学生のうちにしかできないことを経験したいです。(産業技術短期大学)



音響の勉強をしているのですが、日々の実習など真剣に取り組む、技術を磨きたいです。課題などの提出物もしっかり提出して、まじめに学校生活を送りたいと思います。(神戸電子専門学校)

初めの1人部屋に感動 (神戸電子専門学校)



おいしいご飯をお腹いっぱい食べられてうれいす。恵まれた環境の中で、学習できることにとても感謝しています。

寮長さんを含めみんな優しい方ばかりで入塾して良かったと思います。短大では、検定に合格する

看護の本質 患者家族もケア

名前前がお気に入り。「同じ名前の人に会ったことがないし、1回で覚えてもらえるから、ありがたい」札幌市の天使大学で看護師の勉強を続ける3年生の近藤依舞さん(20)は、「誕生日から逆算して、母のお腹に命が宿った日がクリスマススイフトだったので、父が考えた」と後に聞いた。

高3の夏休み、天使大学のオープンキャンパスから帰宅した日に、祖父が倒れた。「病院で、どうなるんだろう」と不安に思っていたとき、看護師が「だいじょうぶ?」「不安だよ」「怖いよね」と、私に声をかけてくれた。家族もケアしてくれて、そのとき、看護師の仕事の本質が見えた気がしました。

近藤 依舞さん

天使大学 看護栄養学部 3年



技(看護実習室で)

はばたく

進学で旭川市の実家を出るまで、母・美由紀さん(51)が父・雅義さん(享年37)の話をするたび、父娘が戯れるように撮ったビデオで、その姿を見つめた。「人形で遊んでくれて、私が喜ぶのを見て、父が喜ぶシーンが一番好きです」

人暮らしを始めることになって、「学割を生かして」料理教室に通ったから、自炊は手もの。「ルーから作るホワイトシチューが得意です。パンは、生地をこねるところから。週3日はスーパーに寄って、材料を買っていきます」

小5からジャズダンスに親しむ。ダンス部がない高校では、仲間を募って文化祭で踊った。大学では、10人が集って創設したダンスサークルの部長。昨年は、天使の《ウィングス(翼)》として19人で正式に活動を始め、今年も30人にも成長させて、6月の学園祭を盛り上げた。それでも飽き足らず、近隣大学のサークルにも加わっている。

「振り付けなど、一から自分たちで作って演じるのが楽しいし、観客が喜んでくれるのもうれしい」

8月後半からの2か月の実習のため、秋の発表会には参加できない。12月のクリスマス集いで、部員として最後の躍動美を披露する。イブの舞は、名前だけではない。



学(図書室で)



踊(右端) (入試・広報室提供)

夢まっしぐら

笠井 まゆ さん

国際医療福祉専門学校七尾校 理学療法学科 3年

陸上のアスリートだった笠井まゆさん(20)は、傷心のアクシデントを乗り越え、石川県七尾市の国際医療福祉専門学校で理学療法士への道を歩む。

傷心の原点、患者に寄り添う



トレッドミルに乗り、患者の歩行訓練を体験

「どんなアクシデントだったのですか？」
5でフロンを始める、中学では1000メートルの選手だったんですが、3年の強化合宿中に、左足中指の辺りが腫れて変色し、すごく痛んで……。整形外科や接骨医、外反母趾の専門医など、いくつもの病院で診てもらい、疲労骨折とか外反母趾と言われました。結局、五つ目の病院で、(関節の軟骨がすり減る原因不明の)フライバーグ病と診断されました。県大会には出場しましたが、万全ではなく、競技のレベルには届きませんでした」

「それで、理学療法士になろうと考えた？」
「治療のために骨移植など2回の手術をして、中3、高1のとき、1か月ずつ入院して、元の運動機能を取り戻すリハビリを受けました。ショックが大き過ぎて気持ちが落ちたんですけど、担当した理学療法士が、ただ慰めたり、『がんばれ』と励ましたりするのではなく、明るく声をかけてくれるのがうれしくて、モチベーションを高めてくれました。それが、患者に寄り添える理学療法士になりたいと思った原体験です」



トレッドミルに乗り、患者の歩行訓練を体験

「走れますが、ランナーとしてはうまくいかず、高校では投てき種目に挑戦して、3年の県大会で円盤投げ1位、やり投げ3位になりました。いまは、加賀市の実家に帰省したとき、陸上クラブで中学生のコーチをしています」
「好きな勉強は？」
「陸上の経験から、筋肉がこわばっているといった感覚的なことの方がわかるので、実技が好きです。文を読んでただ覚える座学は苦手です。病院実習は、1年で見学実習1週間、2年で評価実習4週間。3年は8週間ずつ2回。6～8月に最後の実習で安曇野(長野県)に行くのが楽しみです」
「来春卒業。間もなく就活ですね。希望は？」
「加賀から金沢市までの地域の病院に働きたいです。家を出て暮らす場合でも、すぐ帰れるから。夏休み明けごろから就活を始めて、秋には決めたいです」

オンステージ

木 下晃輔さん(35)は、関西大学大学院・環境都市工学修士課程を修了し、2007年竹中工務店に入社。

「就職活動で第一志望だったから、内定をもらい、ほっとしました」
神戸で1年間新人研修を受け、京都支店作業所に配属された。最初に担当したのが大型ショッピングモールの建設現場だ。
「現場近くの借り上げ宿舎に宿泊し、早朝から現場まで、夜は書類作成と、とにかく忙しかったですね。夜食中にもそのまま寝てしま

手がけた現場は、京都・四條烏丸のショッピングモール、大学施設、病院、京都・嵐山のホテルなど。
「建設現場での変更は多々あります。商業ビルで当初予定していたテナントが急に変更になった場合、フロアの仕様などレイアウトが変わり、壁の位置、水回りの位置が変わってくる。外壁の仕様まで影響が出る場合も。そうした場合、変更部分をコスト面、工程を考慮して調整し、現場で実際の作業を担う協力会社への指示を迅速に出さなければいけません。また、工事が進んで初めて、変更の注文を出してくる場合もあり

ます」
期日通りに建築資材の搬入ができないと、搬入用の運搬機材や車両、人員が無駄になる。工期が遅れば、それだけ経費も増えるのだ。
「現場で場数を踏まないとかコスト意識はつきませぬ。計画、予算見積もり、資材や人材確保の段取りなど、詰めが大事です」

「現場で場数を踏まないとかコスト意識はつきませぬ。計画、予算見積もり、資材や人材確保の段取りなど、詰めが大事です」

昨 年2月に京都支店内で建築技術管理グループに異動。今年で入社10年目。同部署は、営業部がとってきた仕事に具体的な工事計画を付けて、作業所におろすつなぎ役だ。
「業務内容は、事業計画



京都・四條烏丸の交差点にあるショッピングモール・ラクエ。木下さんが作業所時代に手がけた



木下 晃輔 さん

会社員 (竹中工務店京都支店勤務)

成果物が残る仕事、社会に責任

を整理し、竣工までのプロセスで発生する問題の処理を行ったり、工期中の支援などです。内勤になり、土日が休日になることで育児にも関わられるようになり、ありがたいですね」
木下さんは4年前に大学時代から付き合う奈津子さん(34)と結婚。子どもは長男・修吾君(2)と生まれたばかりの長女・絢葉ちゃんの2人。大阪府高槻市で親子4人住まい。ソフトウエア会社勤務の奈津子さんは、今は育休中だ。
「休みの日は長男を近くの公園に連れて行って遊びます。とにかく動き回るので、目が離せない。玄関のドアを開くと、長男が廊下の向こうから『お帰りー』と言いながら駆け寄ってくるんですが、もうかわいくて」と笑みをこぼす。
趣味は登山。ストレス解消にもついで、お気に入りの滋賀県と岐阜県にまたがる伊吹山。長期休暇中に2、3日は山に行くそうだ。今年の長期休暇は、岡山市の実家に住む母・逸子さん(59)が9月に還暦を迎えるので、どうしようか思案中である。
「この仕事は、成果物が確実に残りますから、それだけ社会に対して責任がある。お客さまや近隣さまに対して真に喜んでもらえるものを作品として作ることを追求するのが仕事。自分が建てた所にメンテナンスが入って、お客さまに『建ててもらって本当によかった』と言われるのが、何よりうれしい」と、木下さんは誇らしげに言う。

笑顔のスポーツ チアに夢中

はつらつ

まつもと
松本侑那さん

都立新宿高校3年 チアリーディング部

都 立新宿高校は新宿御苑に隣接し、緑に囲まれた環境で、進学指導特別推進校に指定される人気校。行事や部活動も盛んで、3年の松本侑那さん(17)はチアリーディング部GLITTERS(グリッターズ)に所属する。

7歳のときジャズダンスを始め、小中学校時代はダンスチア部の姿に感動し、すっかり魅了された。チアリーディングは一見華やかに見えるが、練習はとてつもないハード。朝、昼休み、放課後と、1日が練習漬けだ。難しい技にも果敢にチャレンジし、1年生ながら全国大会のメンバー入りを果たした。「ところが、大会直前に骨



都立新宿高校 GLITTERS

部活の後も、タンブラング(バック転やバク宙の連続技やアクロバット技を駆使した体操の一種)教室に通い、ときには、自分たちでスタジオを借りて特訓に励むことも。それまでにもまして練習に打ち込んだ。

3 年生最後の年は、都大会5位入賞、関東大会でジャパンカップの出場を決めた。

「実は関東大会前日の練習中に手を骨折したのがわかりました」

それでもけがのことを周りに告げず、出場した。松本さんのポジションは「ベース」。「トップやミドルを不安にさせることなく、下でしっかり支えるのが私の役目。『決して皆に心配かけない』との一心でした」

8月後半には念願のジャパンカップに出場する。この大会で部活は引退と決めている。

「最高の演技となるように全力でがんばりたい。そして、今までお世話になった方々に最高の笑顔をお届けしたいです。受験生の夏休み、部活と勉強、文化祭の準備と多忙な日々を過ごすことになりましたが、仲間たちと一緒に、悔いなく最高に充実した高校生活を送りたいと思います」

オフの日に松本さんは趣味のお菓子作りをする。母・真紀さん(43)、姉・結唯さん(19)、妹・真央さん(14)と一緒にティータイムを楽しむ、リラックスする時間を大切にしている。



「チアリーディングは見た目以上の運動量です」

ニールンドやデイズニールーの他、数々のステージに立った経験がある。そんな松本さんが、中学のときに同校の文化祭を訪れ、笑顔で演技する

折して、私は出場できませんでしたが、それがとても残念で、ジャパンカップ(日本選手権大会)出場は、より強いものになりました」

「チアの魅力は何よりチームワークですね。仲間との信頼関係がないと成り立たない。どんなときでも笑顔で競技する強いメンタリティーが必要

お母さんの背中

園児が生きる勇気をくれる

松 嶋光子さん(49)は、自宅から車で5分、青森県弘前市郊外のこひつじ保育園で保育士として働く。園児は約80人、松嶋さんは2歳児22人を担当する。

「何でも自分でやっていたが年齢で、手伝おうとするのが嫌になります。各自の個性を尊重してやらないと。一瞬目を離すと隣の子にかみついたり、手を上げたり。気が抜けませんね」

保育園は月曜から土曜日まで午前7時5分午後7時のシフト制で8時間勤務。園児の昼寝タイムが午後0時半〜3時まで、その時間を利用して休憩に入る。

「休憩中も、日誌の作成や行事の準備など、たまった仕事に追われています」地元の専門学校を出て21歳で保育士に。キャリア25年のベテランだ。

「保育士になるのが小学生のころからの夢でした。遊んでいると、自然と小さな子が私の周りに集まってくるんです」

23歳で亡夫・茂さん(享年46)と結婚。長男・祥平さん(25)が生まれ、いったん仕事を辞めて、夫の実家で農業を手伝った。

「でも、農家も月々の現金収入が必要ですから、26歳で仕事を再開しました」

「高2の次女は保育士や介護士関連の仕事に就きたいと言っています。中1の

子どもは、長女・夏生さん(23)が生まれ、次女・桃加さん(16)、次男・純平さん(13)も生まれました。子どもの世話は、夫と一緒の清勝さん(77)、睦子さん(75)に任せました。子どもが小さいときは、子育てと両にらみで、弘前市の自宅や青森市浪岡町の本人の実家に近い保育園を選び、仕事を続けた。

「7年前に次男が小学校入学するとき、夫が私のために見つけてきた職場なんです。その年の10月に夫は事故で亡くなりました」

10か月ほど仕事を続けたが、松嶋さんはあまりのシヨックで、「これ以上は無理」と思い、同園を離れた。園長には「いつでも戻って

まつもと
松嶋光子さん

こひつじ保育園 保育士(青森県弘前市)

「何でも自分でやっていたが年齢で、手伝おうとするのが嫌になります。各自の個性を尊重してやらないと。一瞬目を離すと隣の子にかみついたり、手を上げたり。気が抜けませんね」

「長女は昨年結婚して、

「保育園の仕事も常に気を張っていないと、落ち込んでくる暇はない。そして何より、園児たちの笑顔が、生きる勇気を与えてくれるのだ。」



こひつじ保育園で。「休憩中も寝ない子がいて気が抜けませんね」



「高2の次女は保育士や介護士関連の仕事に就きたいと言っています。中1の下の2人は、私

あしながおじさんの広場



【4月】
子どもたちが大人にな
って悔やまないように。
(東京都S・Kさん)

◇
安全運転を心がけてま
す。(兵庫県S・Hさん)

◇
TBSラジオでACC広
告を聞きました。(神奈
川県A・Tさん)

◇
現役でいる限り寄付を
継続させていただきます。
(愛知県O・Tさん)

◇
お役に立てていただけ
れば幸いです。
(山形県T・Sさん)

◇
もうしばらく続けられ
そうです。(神奈川県O
・Kさん)

◇
一人娘を亡くし施設に
入る手配を進めておりま

す。(千葉県A・Mさん)
【5月】
交通遺児という言葉で
傷つくと少なくなるよ
うに、応援しています。
(兵庫県M・Yさん)

◇
未来に向けて踏ん張っ
てください。(岐阜県I

お便り

未来に向けて踏ん張って

お役に立てばお金は幸せ

◇
Tさん

◇
皆さんに喜ばれ、お役
に立て、私のこのお金
は本当に幸せだと思いま
す。(東京都S・Hさん)

◇
仕事を卒業。少しです
異動2か月目、安全運

MIRIVE 様
強い意思と
チャレンジ精神を持って

MIRIVE様は、中古車流通
市場の一翼であるオークション事
業を通じて、経営理念である「創
造的挑戦(中古車流通にイノベー

ご支援に感謝いたします

育英会から

◇
が、お役にください。
(千葉県K・Yさん)

◇
熊本地震の被害の大き
さに心が痛みます。
(東京都T・Tさん)

◇
充実した活動の継続を
期待します。
(茨城県M・Yさん)

◇
交通事故で主人を亡く
し、私たちの生活は18
0度変わってしまいまし
た。将来ある子どもたち
のためにお役にくださ
い。(広島県H・Tさん)

◇
高知新聞のコラム「小
社会」で知りました。
(高知県S・Sさん)

◇
交通遺児の学びに役立
てばうれしいです。
(福岡県N・Sさん)

◇
友人が貴制度を利用し
大変感謝していました。
(神奈川県M・Yさん)

◇
皆様へのサポートの一
助となれば幸いです。
(愛知県A・Yさん)

◇
熱中症に気をつけて。
(神奈川県K・Rさん)

◇
ご健康をお祈りします。
(宮城県K・Yさん)

◇
ささやかですが、お役

ションを「Change x Value up」
を掲げ、中古車流通の未来を創っ
ていく企業として、未来の社会が
安心で豊かになるように全社一丸
となって社会貢献活動を推進され
その一環として、交通遺児支援の
ため、当会にご寄付をお寄せにな
りました。

立ちください。
(栃木県M・Kさん)

◇
気持ちだけはたくさん
応援しております。
(福井県S・Mさん)

◇
楽しい日々をお過ごし
ください。(神奈川県S
・Eさん)

◇
お役にさせていただきます。
(兵庫県H・Aさん)

◇
入金できることに感謝。
(愛知県Y・Hさん)

◇
少しですみません。
(佐賀県E・Mさん)

◇
友人が貴制度を利用し
大変感謝していました。
(神奈川県M・Yさん)

◇
皆様へのサポートの一
助となれば幸いです。
(愛知県A・Yさん)

◇
熱中症に気をつけて。
(神奈川県K・Rさん)

◇
ご健康をお祈りします。
(宮城県K・Yさん)

◇
ささやかですが、お役

交通遺児育英会の連絡先(平日09:00~17:30)

▽つどい・語学研修について	0120-521219
▽募金・寄付について	0120-521285
▽奨学金貸与について	0120-521286
▽返還・猶予・免除について	0120-521287
▽成績相談などについて	0120-521295
▽心塾入寮申し込みについて	0120-355619

宝くじは、 みなさまの豊かな暮らしに 役立っています。

宝くじは、図書館や動物園、学校や公園の整備をはじめ、
少子高齢化対策や災害に強い街づくりまで、
さまざまなかたちで、みなさまの暮らしに役立っています。

点字本レシビ集
冊子「フラッグフットボール作戦ブック」
ベンチ
パブリックアート
一輪車
冊子「おやこの食育教室(三角巾付)」
胸部X線検診車
さくらの若木植栽

一般財団法人 日本宝くじ協会は、宝くじに関する調査研究や公益法人等が行う社会に貢献する事業への助成を行っています。

一般財団法人 **日本宝くじ協会**
http://jla-takarakuji.or.jp/